

# 平成 30 年度 病害虫発生予察注意報第 3 号

平成 31 年 3 月 4 日  
静岡県病害虫防除所長

病害虫名：カンキツかいよう病  
対象作物：中晩柑類、うんしゅうみかん

## 1 注意報の内容

- (1) 発生が予想される地域：県内全域
- (2) 発生が予想される時期：4～6月
- (3) 発生程度：多い
- (4) 防除時期：3月及び5～6月

## 2 注意報発表の根拠

- (1) 平成 30 年 10、11 月の中晩柑類の巡回調査では、葉の発病度は 1.24、2.11 (10 月の平年 0.92)、果実の発病度は 0.64、0.64 (10 月の平年 0.57) で平年より高かった (表 1)。
- (2) 本病は、うんしゅうみかんでは例年ほとんど発生しないが、平成 30 年 10、11 月の巡回調査では、葉の発病度は 0.14、0.34 (10 月の平年 0.07)、果実の発病度は 0.02、0.20 (10 月の平年 0.04) で平年より高かった (表 2)。
- (3) 本病の病原細菌は、風雨によって飛散・感染する。平成 30 年 7～10 月の台風(12、20、21、24 号)により、果実や葉・夏秋梢への感染が拡大したと考えられる (表 3)。特に 9 月は降水量が平年より多く (表 4)、降雨日が 20 日以上みられた (表 5)。
- (4) 上記のことから秋期に病斑が多く、かつ暖冬のため越冬菌量が多いと予想される。
- (5) 本病原細菌は 3 月から急速に増殖し、有力な伝染源となる微小病斑を形成する。発芽から新梢伸長期 (3～5 月) は葉の組織が柔らかいため感染しやすい。梅雨期は降雨が多く、葉や幼果への感染が広がりやすい。

## 3 防除方法

- (1) 本病の防除は感染前の予防が重要である。感染後の防除では効果がないため、薬剤の予防散布に努める。
- (2) 夏秋梢の病斑は本病原細菌の越冬密度が高く、春芽の伝染源となるため、早急に除去する。
- (3) 中晩柑類では、3月中旬 (発芽前)、5月上旬及び下旬、6月下旬 (梅雨期) の 4 回薬剤散布を行う。また、台風襲来前にも予防散布を行う。
- (4) 昨年、うんしゅうみかんで本病の発生が見られたほ場では、中晩柑類に準じた防除を行う。ただし、うんしゅうみかんで 5～7 月の銅剤散布は中晩柑に比べ薬害が出やすい。
- (5) 農薬による防除については「農薬安全使用指針・農作物病害虫防除基準 (ホームページ <http://www.s-boujo.jp/>)」を参照する。
- (6) 防風垣、防風網の整備等を行い、防風対策に努める。
- (7) 不明な点については病害虫防除所、農林技術研究所果樹研究センター、最寄りの農林事務所、農協等に問い合わせる。

表1 中晩柑類におけるカンキツかいよう病の発病度

	10月		11月	
葉の発病度*	1.24	(0.92)**	2.11	(-)
果実の発病度	0.64	(0.57)	0.64	(-)

\*) 発病度 = ((7A+5B+3C+D)/7 × 調査葉(果)) × 100

A: 病斑数が1葉(果)当たり21個以上のもの、B: 11~20個、C: 4~10個、D: 1~3個

\*\*\*) ( )は平年値、-は平年値なし

表2 うんしゅうみかんにおけるカンキツかいよう病の発病度

	10月		11月	
葉の発病度*	0.14	(0.07)**	0.34	(-)
果実の発病度	0.02	(0.04)	0.20	(-)

\*) 発病度 = ((7A+5B+3C+D)/7 × 調査葉(果)) × 100

A: 病斑数が1葉(果)当たり21個以上のもの、B: 11~20個、C: 4~10個、D: 1~3個

\*\*\*) ( )は平年値、-は平年値なし

表3 県内主要産地における台風時の風速\* (m/s)

	台風12号 (7月28、29日)	台風20号 (8月23、24日)	台風21号 (9月4、5日)	台風24号 (9月30日、10月1日)
稲取	6.1 (14.1)**	3.7 (9.2)	4.2 (10.0)	3.7 (18.4)
三島	5.1 (5.3)	5.1 (8.3)	5.5 (11.3)	7.0 (12.6)
清水	4.5 (10.7)	2.4 (5.2)	2.8 (5.9)	3.2 (8.6)
静岡	4.0 (11.3)	4.4 (7.4)	4.4 (10.3)	5.5 (16.6)
浜松	6.5 (17.4)	7.3 (10.4)	8.4 (15.8)	7.4 (29.1)

\*) 気象庁の気象データから引用し、作成した

風速は10分間平均風速を指し、m/sと表す

\*\*\*) ( )は最大風速で、10分間平均風速の最大値。

表4 県内主要産地における降水量の月合計\* (mm)

	8月	9月	10月	11月
稲取	173 (225)**	382 (245)	86 (195)	84 (140)
三島	103 (209)	458 (243)	60 (184)	43 (107)
清水	163 (249)	400 (294)	64 (211)	43 (143)
静岡	145 (251)	425 (292)	63 (200)	38 (132)
浜松	145 (151)	472 (249)	55 (165)	46 (119)
三ヶ日	243 (175)	390 (244)	60 (160)	39 (102)

\*) 気象庁の気象データから引用し、作成した

\*\*\*) ( )は平年値

表5 県内主要産地における降雨日数\* (日)

	8月	9月	10月	11月
稲取	14	21	13	12
三島	9	20	10	7
清水	9	22	12	8
静岡	9	22	11	5
浜松	11	21	12	6
三ヶ日	12	22	12	6

\*) 気象庁の気象データから引用し、作成した



図1 葉の病斑 (うんしゅうみかん)

【最初水浸状円形の病斑を形成し (左)、後に中心部がコルク化する (右)。】

問い合わせ先：静岡県病害虫防除所 (TEL: 0538-36-1543)